

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭64-52121

⑪ Int. Cl.

G 11 B 7/12  
19/04

識別記号

庁内整理番号

7247-5D  
C-7627-5D

⑬ 公開 昭和64年(1989)3月30日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑭ 考案の名称 光ピックアップ

⑮ 実 願 昭62-149162

⑯ 出 願 昭62(1987)9月29日

⑰ 考 案 者 川 崎 順 志 大阪府大阪市淀川区宮原3丁目5番24号 日本電気ホーム  
エレクトロニクス株式会社内

⑱ 出 願 人 日本電気ホームエレクトロニクス株式会社 大阪府大阪市淀川区宮原3丁目5番24号

⑲ 代 理 人 弁理士 佐々木 聖孝

(57) 【要約】

レーザビームを遮らないようにして対物レンズを記録媒体寄りの所定位置で受止める張出し部をピックアップ筐体に設けることにより、対物レンズが記録媒体面に衝突して傷をつけてしまう不具合を防止できる。 光ディスク、ノイズ、飛出し

【光ピックアップ レーザ ビーム 遮 対物 レンズ 記録媒体 寄り 所定 位置 張出し部 ピックアップ 筐体 記録 媒体面 衝突 傷 不具合 防止 光ディスク ノイズ 飛出し】

(2)

## 【実用新案登録請求の範囲】

ディスク形の記録媒体に対してその記録面と垂直な方向に移動可能な対物レンズを対向させ、フォーカシングサーボにより前記対物レンズの位置を制御するようにした光ピックアップにおいて、

レーザービームを遮らないようにして前記対物レンズを前記記録媒体寄りの所定位置で受け止める張出し部をピックアップ管体に設けたことを特徴とする光ピックアップ。

## 【図面の簡単な説明】

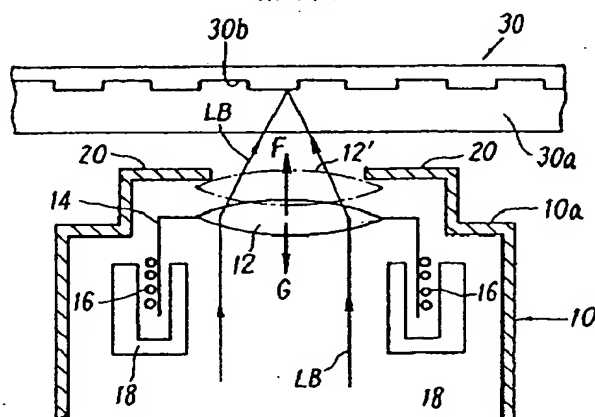
第1図は、本考案の一実施例による光ピックアップの要部を示す一部断面側面図、第2図は、第

1図の光ピックアップの要部の具体的構成例を示

す斜視図、第3図は、第1図の光ピックアップの要部の別な具体的構成例を示す斜視図、第4図は、別の実施例による光ピックアップの要部を示す斜視図、および第5図は、他の実施例による光ピックアップの要部を示す一部断面側面図である。

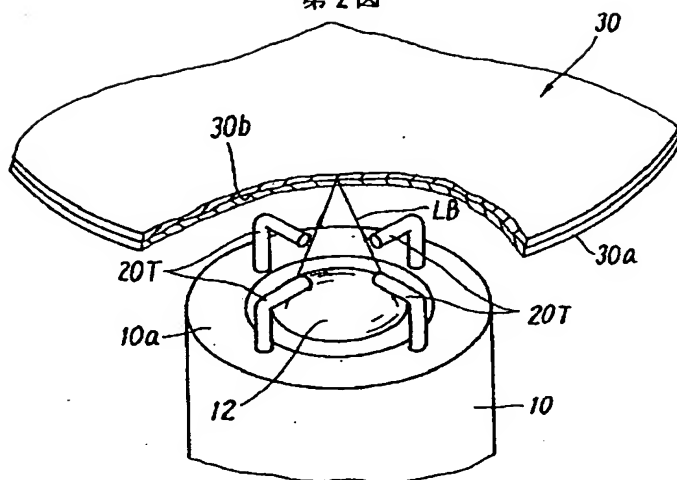
10、40……光ピックアップ筐体、12……対物レンズ、14……レンズ支持体、16……フォーカシングコイル、18……固定磁界発生体、20、20T、20C、20E、42……張出し部、22……緩衝材、30……光ディスク、30b……反射（記録）面。

第1図

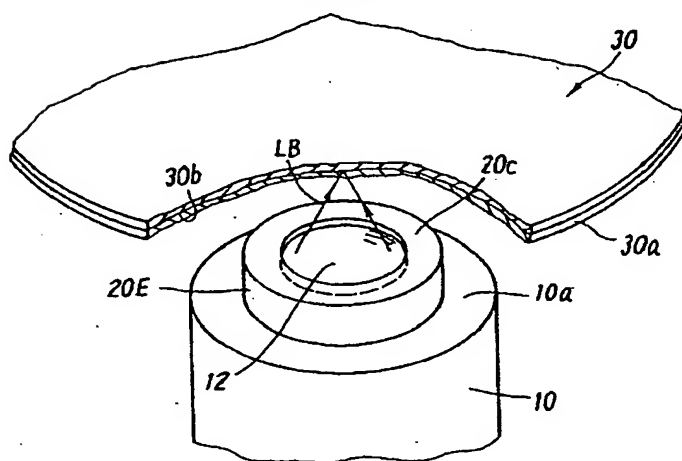


(3)

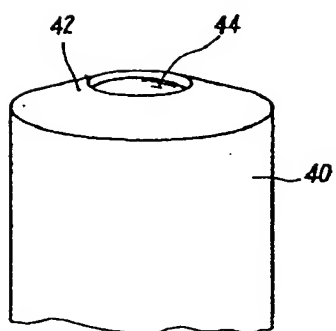
第2図



第3図



第4図



第5図

